



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月13日

上場会社名 新日本理化株式会社 上場取引所 東
コード番号 4406 URL <https://www.nj-chem.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 三浦 芳樹
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員社長補佐 (氏名) 中川 真二 TEL 06-6202-6598
兼 企画管理本部長
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切り捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	24,693	2.5	670	—	825	171.3	683	—
2024年3月期第3四半期	24,080	△5.1	△95	—	304	16.1	△83	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 1,029百万円 (△17.2%) 2024年3月期第3四半期 1,244百万円 (281.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	18.32	—
2024年3月期第3四半期	△2.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	
2025年3月期第3四半期	40,556	19,476	45.1	490.15
2024年3月期	40,114	18,476	43.1	463.60

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 18,274百万円 2024年3月期 17,284百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	0.00	—		
2025年3月期（予想）				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	0.4	750	107.3	900	15.3	700	217.1	18.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	37,286,906株	2024年3月期	37,286,906株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	4,001株	2024年3月期	3,747株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	37,283,033株	2024年3月期3Q	37,283,507株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、中国経済の低迷が続く一方、欧州及び米国経済は個人消費に支えられ、堅調に推移しました。わが国経済においては、外需の伸びによりサービス業が好調であったことや国内設備投資が堅調であったことなどから、全体としては緩やかな回復基調となりました。しかしながら、混迷の度を深めるウクライナや中東情勢に加え、米国新政権による政策転換の影響が懸念されるなど、先行きの不確実性は高まりました。

当社グループにおいては、エネルギー及び原料価格の変動が続いていることに加え、中国による廉価品の海外輸出拡大の影響を受け、汎用品を中心に販売数量は低調な推移となりました。一方、高い耐候性を備えた特殊可塑剤や医薬品原料、電子部材原料をはじめとする高機能素材については、末端市場の回復を受けたユーザー需要の増加から販売数量を伸ばしており、全社収益を下支えしました。

このような環境のなか、当社グループは、2024年6月に修正いたしました中期経営計画（2022年3月期～2026年3月期）に基づき、モノづくり力の向上と事業ポートフォリオの組換えに注力しております。当第3四半期連結累計期間においては、生産・設備保全・品質管理体制の見直しを進めた結果、ロス低減の成果が徐々に現れており、全社収益に寄与しております。また、製品ラインナップの見直しや需要拡大を見込む環境貢献製品の開発・用途開拓など、事業構造転換に向けた取り組みを推進してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は246億9千3百万円（前年同四半期比2.5%増）となり、損益面では、営業利益6億7千万円（前年同四半期は9千5百万円の損失）、経常利益8億2千5百万円（前年同四半期比171.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益6億8千3百万円（前年同四半期は8千3百万円の損失）を計上する結果となりました。

主要製品の概況は次のとおりであります。

トイレタリー向け界面活性剤においては、国内観光業の好調に伴い洗浄剤の需要が増加したことにより数量、売上高ともに前年を上回りました。一方、繊維油剤原料をはじめとする工業向け天然高級アルコールにおいては、需要の減退により数量は前年を下回ったものの、原料相場の急騰に対応した販売価格の適正化を進めた結果、売上高は前年を上回りました。

主に床材や壁紙、電線被覆材などの建築部材に使用される汎用可塑剤は、国内需要の低迷に加え、安価な海外品との競争激化により数量、売上高ともに前年を大きく下回りました。

自動車産業向け製品においては、2023年6月末をもって主にタイヤ原料として使用されていた脂肪酸の生産を停止したことに加え、他製品についても海外市場での中国製品の攻勢が強まった影響を受け、数量、売上高ともに前年を下回りました。一方、電子材料向け製品においては、データセンター市場が回復基調にあるほか、当社製品のユーザー需要が堅調に推移したことから、数量、売上高ともに前年を上回りました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前期末比1.1%増となり、金額で4億4千1百万円増加の405億5千6百万円となりました。

流動資産につきましては、商品及び製品が増加したことなどにより、前期末比0.7%増、金額で1億4千8百万円増加の199億9千4百万円となりました。固定資産につきましては、投資有価証券の時価が上昇したことなどにより前期末比1.4%増となり、金額で2億9千3百万円増加の205億6千1百万円となりました。

流動負債につきましては、支払手形及び買掛金の減少などにより、前期末比8.8%減、金額で11億3千2百万円減少の117億4百万円となりました。固定負債は長期借入金増加などにより、前期末比6.5%増、金額で5億7千4百万円増加の93億7千4百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金が増加したことなどにより、前期末比5.4%増、金額で10億円増加の194億7千6百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は45.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、最近の業績の動向を踏まえ、2024年5月10日に公表した通期の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表した「2025年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,816	3,519
受取手形及び売掛金	9,777	8,971
電子記録債権	1,150	1,365
商品及び製品	2,214	2,953
仕掛品	1,650	1,543
原材料及び貯蔵品	1,037	1,167
その他	199	477
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	19,845	19,994
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,281	4,281
その他(純額)	5,196	5,157
有形固定資産合計	9,478	9,439
無形固定資産		
	33	26
投資その他の資産		
投資有価証券	10,134	10,426
その他	623	671
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	10,756	11,096
固定資産合計	20,268	20,561
資産合計	40,114	40,556

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,916	7,402
短期借入金	1,265	590
1年内返済予定の長期借入金	1,515	2,217
未払法人税等	133	50
賞与引当金	297	161
その他	1,710	1,282
流動負債合計	12,837	11,704
固定負債		
長期借入金	4,802	5,125
役員退職慰労引当金	58	62
退職給付に係る負債	1,805	1,803
その他	2,134	2,383
固定負債合計	8,800	9,374
負債合計	21,637	21,079
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,660	5,660
資本剰余金	4,075	4,075
利益剰余金	4,017	4,700
自己株式	△0	△0
株主資本合計	13,752	14,435
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,372	3,592
繰延ヘッジ損益	△0	4
為替換算調整勘定	94	184
退職給付に係る調整累計額	64	57
その他の包括利益累計額合計	3,531	3,838
非支配株主持分	1,191	1,202
純資産合計	18,476	19,476
負債純資産合計	40,114	40,556

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	24,080	24,693
売上原価	20,470	20,541
売上総利益	3,610	4,151
販売費及び一般管理費	3,706	3,481
営業利益又は営業損失(△)	△95	670
営業外収益		
受取配当金	154	155
持分法による投資利益	262	125
受取保険金	128	42
その他	36	61
営業外収益合計	581	384
営業外費用		
支払利息	36	36
為替差損	3	20
和解金	106	—
その他	35	173
営業外費用合計	181	230
経常利益	304	825
特別利益		
投資有価証券売却益	64	1
特別利益合計	64	1
特別損失		
事業再編損	138	—
減損損失	8	—
特別損失合計	147	—
税金等調整前四半期純利益	221	826
法人税、住民税及び事業税	114	82
法人税等調整額	97	22
法人税等合計	212	104
四半期純利益	9	722
非支配株主に帰属する四半期純利益	92	39
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△83	683

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	9	722
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	961	220
繰延ヘッジ損益	△2	4
為替換算調整勘定	15	△7
退職給付に係る調整額	8	△6
持分法適用会社に対する持分相当額	252	96
その他の包括利益合計	1,234	307
四半期包括利益	1,244	1,029
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,150	989
非支配株主に係る四半期包括利益	93	39

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	552百万円	583百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、単一セグメントであるため、記載を省略しております。